

分野	科目名	配当年次	開講期	
基礎分野	教育学	2年次	後期	
単位数	時間	担当教員	実務経験の有無	
1単位 (30時間)	30時間	大学 非常勤講師	無	
授業の概要	教育の意義と本質を理解し、看護における患者教育に生かすことができる。			
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護師になったときの患者指導や新人の指導ができるような教育学的な知見を養う。 2. 教育とは何か、我々はなぜ勉強をしなければならないのか、教えること・学ぶことは何かを歴史的・比較教育的な観点から探究。 3. グループワーク・調べ学習・発表などの活動を通して「情報や文章を正確に読み解き対話する力」、「新たな価値を見つけ生み出す感性、好奇心、探究力」の育成。 			
授業計画	No.	授業内容	授業方法	備考
	1	教育と人間の成長と発達：教育の意味、役割と目的	講義	
	2	AI時代の学校の役割：一斉授業の発明から今日への変化	〃	
	3	ヨーロッパと日本における教育理念の比較	〃	
	4	江戸時代から明治時代の教育観と教育制度	〃	
	5	近代学校の成立と特徴	〃	
	6	新しい学習指導要領：主体的・対話的な深い学びを通して「考える力」を育てる授業作り	〃	
	7	世界の教育事情	〃	
	8	国際学力調査 PISA から見えてくる日本の教育課題	〃	
	9	幼児教育：デンマーク→森の幼稚園	〃	
	10	幼児教育：ドイツ→問われるエリート教育	〃	
	11	小学校5年生：オランダ→個性とコミュニケーション力を重視する教育制度	〃	
	12	小学校5年生：中国→教育熱の背景にある格差社会と競	〃	
	13	いじめ：韓国の先端的ないじめ対策	〃	
	14	いじめ：アメリカ→ルールと罰則	〃	
	15	最終レポートの作成	〃	
評価	授業参加への態度、グループレポート、個人レポート、発表：30% 最終個人レポート：70%			
参考文献	講義担当者作成による資料やDVDなどを使用する。			
備考				

